

---

## NEWS RELEASE

---

# デジタルガレージ、MIT Media Lab に協賛 ～次世代ソーシャルメディアの研究開発を推進へ～

---

株式会社デジタルガレージ(大証 JASDAQ 4819、本社:東京都渋谷区、代表取締役/グループ CEO:林 郁、以下:DG)は、米 Massachusetts Institute of Technology (MIT)の Media Lab に協賛し Consortium Research Sponsor として研究活動に参画することになりました。Media Lab は、デジタル技術の研究と開発、創作的な利用について、時代の最先端を行く活動を行っています。DG は「Social Media Incubator」として、新たなインターネットビジネスを創出すべく、ソーシャルメディア関連の新規事業の開発と育成を行って参りました。

今回の協賛を通じ、DG は Media Lab と共に、新しく先進的なソーシャルメディアの活用方法を模索し、Media Lab の教員や学生と連携しながら、デジタル社会やヒューマンインタフェース、メディアの未来を開拓していく予定です。また、Consortium Research Sponsor として DG は従業員を 1 名 Media Lab に派遣し、現地の研究者と一緒に研究開発に参加します。さらに、Media Lab において毎年「Company Day」を開催し、Media Lab の教員や研究者、学生と研究成果についての議論や情報交換を行います。

「DG を共に創業した伊藤が所長に就任することを契機に、Media Lab に協賛することにしました。Media Lab から生まれる革新的なアイデアが日本の製品やサービスを結びつくことで、最先端の進化がもたらされることを期待しています。こうした活動を通じて、DG は 21 世紀を牽引する技術開発を推進する「触媒」として貢献できると確信しています」(DG 代表取締役/グループ CEO 林 郁)。

「Media Lab は最先端の技術を活用してメディアの未来を率先して描いてきました。一方、DG は多くのインターネットビジネスの立ち上げを手がけてきました。今後は双方が協力して Media Lab のビジョンを日本で具現化し、日本のインターネットビジネスやメディアを世界に広げることができればうれしいです。Media Lab と DG のコラボレーションは、日本におけるインターネットの可能性を広げ、ひいてはデジタル技術の創造的な利用を世界に浸透させることに貢献できるでしょう」(DG 共同創業者/取締役、Media Lab 次期所長の伊藤 穰一)。

### MIT Media Lab について

Media Lab は従来のやり方にとらわれない手法で人々の日々の生活にインパクトを与える新たな技術を生み出すことを目的に、1985年に設立されました。Media Lab に所属するデザイナーやエンジニア、アーティスト、研究者たちは、アトリエ形式で約 25 の研究グループに分かれ、人々がどのように技術を体験し、また技術に助けられるかを目的として、発明を繰り返しています。Media Lab は、世界を代表する企業を含む 60 以上のスポンサーによって運営されています。